

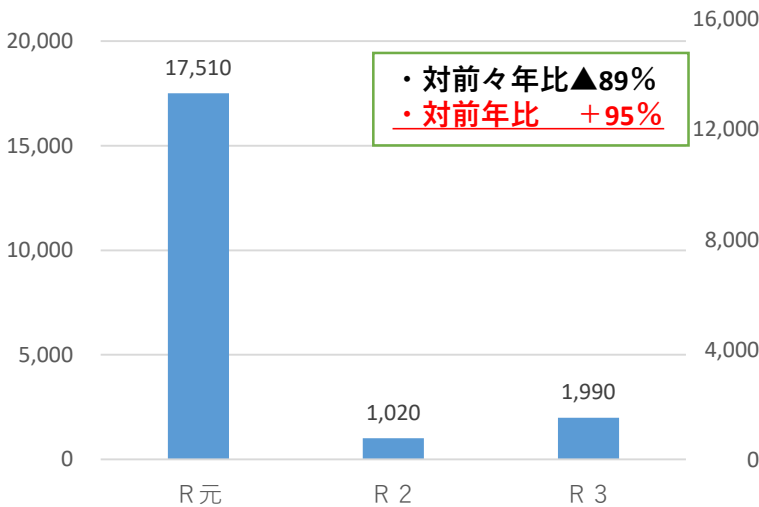
公共交通機関の状況

○各交通機関とも、最低限の交通環境を確保するため、万全の感染対策を取って運行した結果、昨年よりも運休路線等が減ったことから、今年の利用者は増加。ただし、全体的には、一昨年と比べて約7～9割の利用減。

○昨年と比較すると、航空を中心に、県外からの人の往来は増加。

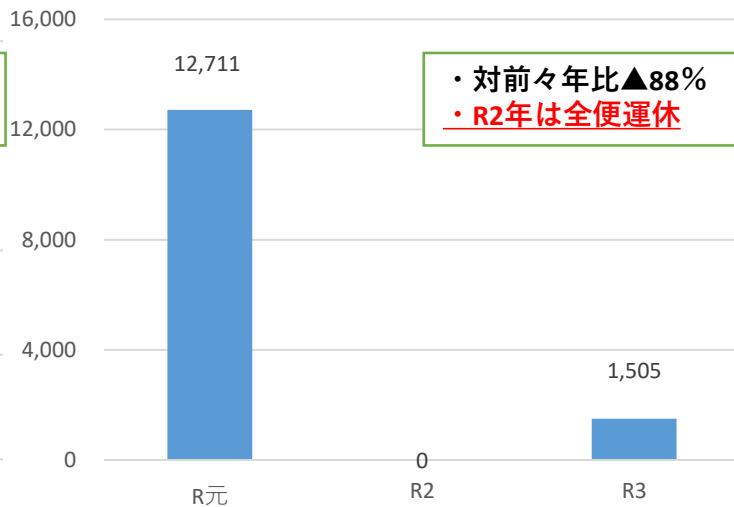
JR四国

特急しおかぜの予約席数 (4/29～5/5)



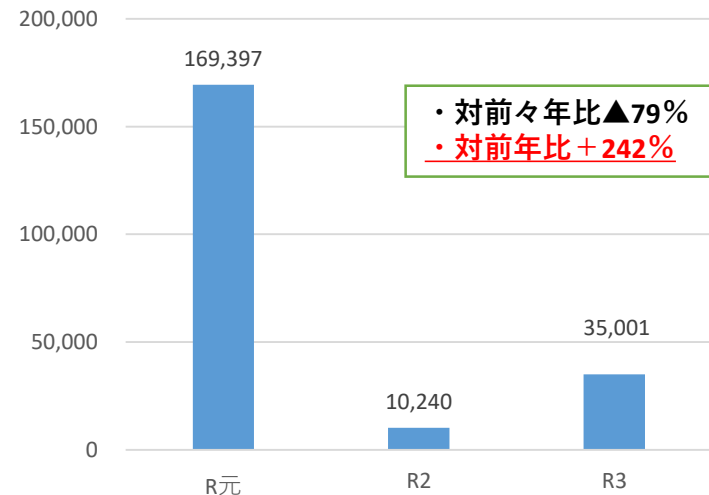
高速バス

県内～東京・京阪神便利用者数 (4/29～5/5) ※予約ベース



広域航路

県内～関西・中国・九州便利用者数 (4/29～5/5)



航空 (国内線)

松山発着便利用者数 (4/29～5/5)

